平成26年11月5日 こども園推進課 TE0742-33-5709

「認定こども園都跡幼稚園トマトプロジェクト2014」の実施について

認定こども園都跡幼稚園の園庭で子どもたちが栽培したトマトで 作った

「みあとげんきとまとじゅーす」を子どもたちが市役所で販売します。 トマトプロジェクトは、平成24年度から始め、今年で3年目となり ます。

この売上金で得た収益金は一般財団法人「奈良の鹿愛護会」に寄附をします。

- 1.目的 子どもたちが、主体的に取り組む経験を通して、「こうしたい」 と目的に向かって考え創り上げていく力を育てるとともに、自 分たちの取組が奈良の鹿や人の役に立つ喜びを体験させたいと 考えています。また、多くの方に、認定こども園都跡幼稚園の 取組を知っていただき、子どもの意欲向上につなげていきます。
- 2. 日 時 平成26年11月13日(木)正午~14時まで
- 3. 場 所 奈良市役所 中央棟1階 正面玄関ホール
- 4. 参加者 5歳児 39名 教員 4名
- 5. 販売商品 「みあとげんきとまとじゅーす」1本200円で450本販売
- 6. 販売に向けての園児の取組
  - 園児からジュースの名前の募集をし、プレゼンを行い、園児たちが自ら「みあとげんきとまとじゅーす」に決定しました。
  - よく売れるためにはどうしたらよいか、工夫して取り組んでいます。
    - ・店屋の看板を工夫して作る。
    - チラシを作って配る。
    - ・店屋さんになって、販売に必要な言葉で対応するよう練習する。

## 7. その他

当日、トマトプロジェクトの取組を掲示し、子どもが主体的に取り組んでいる様子を紹介します。

## 《参考資料》

## 1 経過と今後の取組

- 5月・・・〇(株)カゴメの食育支援活動のひとつである「りりこわくわくプログラム」により無償でジュース用トマト「凛々子(りりこ)」の苗約 100 株を頂きました。その後、保護者や地域の方の協力も得て、園児と共に育ててきました。
- 8月・・・〇 夏休みに毎日数組の親子が登園し、「水やり」と「収穫」を行い、 収穫したトマトを都祁にある奈良市農産物加エセンターの協力を 得て、ジュースに加工してもらいました。
- 9月27日・・・○ 都跡ふれあい祭りで販売しました。
- 1 1月6日・・・〇 多賀城市の高崎幼稚園へジュースを送ります。 ラベルは、「奈良アピールメッセージ」として、子どもたちが 奈良の良さを伝える絵を書いて貼りました。
- 11月6日・・・〇 奈良の鹿愛護会に届けるための「どんぐり」を保護者や地域の方の協力を得て、園児と共に集めに行きます。
- 11月13日・・・〇 奈良市役所で販売します。
  - 12月3日・・・〇 帝塚山大学西山教授から大仏の話や奈良にある素晴らしいものについて保護者や地域の方と共に話を聞きます。
  - 12月5日···〇 鹿寄せに行き、奈良の鹿愛護会にトマトジュース販売で得た 収益金と募金を合わせた寄附とみんなで集めた「どんぐり」を 届けた後、鹿寄せを体験し、その後大仏殿を見学します。

## 2 その他

H26年度は245kgのトマトで952本のジュースができました。

130本 園児持ち帰る

82本 お世話になった地域の方にプレゼント

200本 都跡ふれあい祭りで販売

※12月に収益金とトマト感動募金あわせて奈良の鹿 愛護会へ寄附

90本 多賀城市の高崎幼稚園へ11月初めに送る予定 (奈良アピールラベルを園児が書いて貼る)

450本 11月13日奈良市役所で販売

H25年度は140kgのトマトで350本のジュースができました。

80本 園児持ち帰る

25本 お世話になった地域の方にプレゼント

200本 都跡ふれあい祭りで販売

※12月に収益金とトマト感動募金あわせて奈良の鹿 愛護会へ寄附

45本 多賀城市の高崎幼稚園へ送る

(園児が1本ずつ応援メッセージを書いたラベルを貼った)

H24年度は185kgのトマトで560本のジュースができました。

80本 園児持ち帰る

90本 お世話になった地域の方にプレゼント

300本 都跡ふれあい祭りで販売

※12月に収益金とトマト感動募金あわせて奈良の鹿 愛護会へ寄附

90本 多賀城市の高崎幼稚園へ送る